

## 4 婚姻

平成20年の婚姻件数は3,103組で、前年の3,203組から100組減少した。婚姻率（人口千対）は4.3で、前年の4.4を0.1下回った。

婚姻率の年次推移をみると、第1次婚姻ブームである昭和22、23年は高かったものの、以後急激に低下していった。その後わずかに増加に転じ、昭和33年には7.9まで回復した。また、戦後のベビーブームに生まれた子供が適齢期に達した昭和46年には再び7.5まで上昇したが、その後は年々低下し、平成元年には4.4を記録した。平成元年以降はほぼ横ばいに推移していたが、平成20年には過去最低の4.3となった（図8）。

平均初婚年齢は夫が29.8歳、妻が27.9歳である（表7）。

図8 婚姻率の年次推移

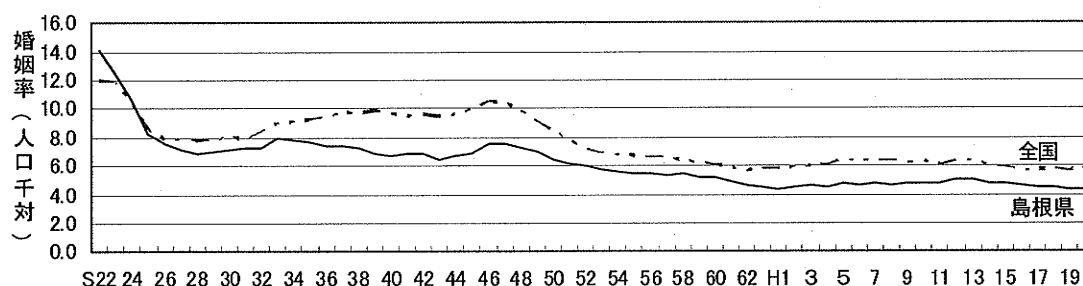


表7 平均初婚年齢の年次推移

	夫		妻	
	島根県	全国	島根県	全国
昭和 40	27.3	27.2	24.5	24.5
45	26.8	26.9	24.1	24.2
50	26.8	27.0	24.5	24.7
55	27.6	27.8	25.0	25.2
60	28.1	28.2	25.3	25.5
平成 2	28.4	28.4	25.7	25.9
3	28.4	28.4	25.8	25.9
4	28.4	28.4	25.7	26.0
5	28.4	28.4	25.9	26.1
6	28.3	28.4	25.8	26.2
7	28.4	28.5	25.9	26.3
8	27.3	28.5	26.1	26.6
9	28.3	28.5	25.2	26.4
10	28.4	28.6	26.4	26.7
11	28.3	28.7	26.3	26.8
12	28.3	28.8	26.6	27.0
13	28.4	29.0	26.6	27.2
14	28.7	29.1	26.9	27.4
15	28.8	29.4	27.0	27.6
16	29.0	29.6	27.2	27.8
17	29.1	29.8	27.4	28.0
18	29.5	30.0	27.5	28.2
19	29.5	30.1	27.8	28.3
20	29.8	30.2	27.9	28.5

## 5 離婚

平成 20 年の離婚件数は 1,117 件で、前年の 1,119 組から 2 組減少した。離婚率（人口千対）は 1.55 で、前年の 1.54 を 0.01 上回った。

離婚率の年次推移をみると、昭和 42 年までは低下傾向にあったが、その後は増減を繰り返しつつ上昇し、平成 15 年には過去最高の 1.71 を記録した。その後平成 16 年から 2 年連続で減少し、平成 18 年に 3 年ぶりに増加したが、平成 19 年には再び減少し、平成 20 年はほぼ横ばいに推移している。また、全国平均と比べるとはるかに低くなっている（図 9）。

図 9 離婚率の年次推移

